



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3474 URL http://g-fac.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片平雅之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田口由香子 (TEL) 03(5325)6868
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,411	9.5	224	△16.3	217	△16.6	118	△33.5
28年12月期第2四半期	1,288	—	268	—	261	—	177	—

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 117百万円(△30.8%) 28年12月期第2四半期 170百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	18.02	17.33
28年12月期第2四半期	31.75	—

- (注) 1. 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 2. 28年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	3,041	1,626	53.4
28年12月期	3,212	1,492	46.5

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 1,624百万円 28年12月期 1,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,019	17.0	500	11.9	500	13.7	345	18.9	53.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期2Q	6,635,000株	28年12月期	6,514,000株
29年12月期2Q	—	28年12月期	—
29年12月期2Q	6,556,616株	28年12月期2Q	5,600,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する安性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や所得環境に改善が見られるとともに、個人消費も緩やかに持ち直しの動き見られた一方で、米国の政権交代、欧州主要国の政策動向等による世界情勢の不安定感から、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先である外食産業は、景気回復における消費マインドの改善から売上高は好調を維持しているものの、人材獲得競争、人材採用の難化による人件費の上昇が続いております。また、美容業界におきましては、消費者の節約志向、店舗間競争の激化、外食産業同様に人材採用の難化による人件費の上昇など、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

そのような状況下、当社グループにおきましては、平成29年5月25日タイ王国へ進出する日系企業へのサポートを目的に子会社GF CAPITAL (THAILAND) CO., LTD. を設立し、日本とタイ王国での相互送客支援等も視野に入れ新規見込み顧客の開拓及び既存顧客へのサービス拡充を行ってまいりました。

なお、平成29年4月28日に「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」にて開示した取立不能又は取立遅延のおそれの経過状況に関しましては、平成29年7月4日に「売上債権の全額回収に関するお知らせ」にて開示したとおり、全額弁済を受けております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,411,188千円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は224,546千円（同16.3%減）、経常利益は217,870千円（同16.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は118,143千円（同33.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 経営サポート事業

当第2四半期連結累計期間においては、引き続き飲食店経営に必要な人材セミナーなどの開催、各取引先との連携から顧客獲得を図るとともに、既存顧客のフォローから新たな需要を創出するなどの取り組みを継続して行ってまいりました。

なお、タイ子会社につきましては設立が完了して間もないことから、セグメント損益に与える影響は軽微であります。

その結果、当セグメントの売上高は956,296千円（前年同四半期比13.2%増）、営業利益は261,207千円（同11.0%減）となりました。

② 飲食事業

当第2四半期連結累計期間においては、店舗近隣の一般顧客へのサービス拡充として宅配サービスを行うとともに、継続してインバウンド需要の取り込み漏れを防ぐためSNS対応の強化を図ってまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は454,891千円（前年同四半期比2.5%増）、営業利益は79,308千円（同10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第2四半期連結会計期間の資産は前連結会計年度末より171,216千円減少して3,041,404千円となりました。これは主に、売掛金が37,624千円、流動資産のその他が110,955千円、有形固定資産が46,516千円、差入保証金が47,850千円増加した一方で、現金及び預金が214,435千円、割賦売掛金が53,432千円、リース投資資産が154,221千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当第2四半期連結会計期間の負債は前連結会計年度末より304,627千円減少して1,415,046千円となりました。これは主に、買掛金が129,080千円、1年内返済予定の長期借入金が26,305千円、未払法人税等が17,362千円、流動負債のその他が78,367千円、長期借入金が80,030千円減少したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間の純資産は前連結会計年度末より133,411千円増加して1,626,357千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益118,143千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月9日の「平成28年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、平成29年4月28日に「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」にて開示した取立不能又は取立遅延のおそれの経過状況に関しましては、平成29年7月4日に「売上債権の全額回収に関するお知らせ」にて開示したとおり、全額弁済を受けております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,487,071	1,272,636
売掛金	64,641	102,266
割賦売掛金	214,916	161,484
リース投資資産	485,735	331,514
商品	11,813	8,969
その他	103,120	214,076
貸倒引当金	△3,157	△1,922
流動資産合計	2,364,142	2,089,025
固定資産		
有形固定資産	238,693	285,209
無形固定資産	1,824	1,750
投資その他の資産		
差入保証金	530,795	578,645
その他	77,163	86,772
投資その他の資産合計	607,959	665,418
固定資産合計	848,477	952,378
資産合計	3,212,620	3,041,404

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	275,516	146,436
1年内返済予定の長期借入金	175,243	148,938
未払法人税等	104,410	87,048
その他	338,751	260,383
流動負債合計	893,922	642,805
固定負債		
長期借入金	340,688	260,658
長期預り保証金	451,213	479,796
その他	33,850	31,785
固定負債合計	825,751	772,240
負債合計	1,719,674	1,415,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,445	378,495
資本剰余金	317,445	323,495
利益剰余金	806,772	924,915
株主資本合計	1,496,662	1,626,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	165
為替換算調整勘定	△3,771	△2,758
その他の包括利益累計額合計	△3,716	△2,593
非支配株主持分	—	2,045
純資産合計	1,492,946	1,626,357
負債純資産合計	3,212,620	3,041,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,288,764	1,411,188
売上原価	673,732	805,451
売上総利益	615,031	605,736
販売費及び一般管理費	346,782	381,189
営業利益	268,249	224,546
営業外収益		
受取利息	38	195
協賛金収入	557	315
受取保険金	242	102
受取手数料	267	217
その他	294	439
営業外収益合計	1,400	1,269
営業外費用		
支払利息	2,182	1,545
為替差損	6,196	6,287
その他	121	112
営業外費用合計	8,499	7,945
経常利益	261,150	217,870
特別利益		
固定資産売却益	2,329	787
受取和解金	4,400	1,360
特別利益合計	6,729	2,147
特別損失		
減損損失	254	—
特別損失合計	254	—
税金等調整前四半期純利益	267,625	220,018
法人税、住民税及び事業税	93,322	101,720
法人税等調整額	△3,484	1,465
法人税等合計	89,838	103,185
四半期純利益	177,786	116,832
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	177,786	118,143

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	177,786	116,832
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	110
為替換算調整勘定	△7,295	1,012
その他の包括利益合計	△7,295	1,122
四半期包括利益	170,491	117,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,491	119,266
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。